

# 平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 香川県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	丸亀病院	3
-	白鳥病院	4
高松市	市民病院	5
高松市	市民病院塩江分院	6
坂出市	市立病院	7
さぬき市	さぬき市民病院	8
三豊市	永康病院	9
三豊市	西香川病院	10
土庄町	国保土庄中央病院	11
小豆島町	内海病院	12
綾川町	綾川町国民健康保険陶病院	13
三豊総合病院企業団	三豊総合病院	14
小豆島中央病院企業団	小豆島中央病院	15

<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>				都道府県名	香川県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	45,726 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
診療科数	33	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	526	83.3	84.8	80.2
療養	-	-	-	-
結核	5	11.3	30.8	41.6
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	531	82.7	84.3	79.9
平均在院日数(一般病床のみ)		9.5	8.6	9.2

設立団体の状況		
人口(人)	976,263	
決算規模(千円)	433,293,841	
標準財政規模(千円)	264,861,708	
財政力指数	0.46060	
経常収支比率(%)	94.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.0
	将来負担比率(%)	190.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.5
修正医業収支金額(千円)	16,473,231

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,770,358			
1 経常収益	19,438,823			
(1) 医業収益	16,753,777			
入院収益	11,129,392			
外来収益	4,687,289			
診療収入計	15,816,681			
その他医業収益	937,096			
(うち他会計負担金)	280,546			
(2) 医業外収益	2,685,046			
(うち国・都道府県補助金)	181,700			
(うち他会計補助・負担金)	1,344,944			
(うち長期前受金戻入)	920,284			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	331,535			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	21,279,019			
2 経常費用	20,311,462			
(1) 医業費用	19,498,123			
職員給与費	8,811,801	52.6	54.5	49.7
材料費	5,164,499	30.8	24.1	27.4
(うち薬品費)	2,118,594	12.6	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,041,805	18.2	11.0	12.6
減価償却費	1,862,472	11.1	9.0	8.6
経費	3,551,092	21.2	23.3	20.4
(うち委託料)	1,525,091	9.1	10.8	11.0
研究研修費	102,314			
資産減耗費	5,945			
(2) 医業外費用	813,339			
(うち支払利息)	221,534	1.3	1.9	1.7
(3) 特別損失	967,557			
損益				
経常損益	-872,639			
純損益	-1,508,661			
累積欠損金	7,129,766			
経常収支比率	95.7		98.7	100.0
医業収支比率	85.9		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	8.4		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	9.7		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	8.2		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	87.7		86.8	90.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	36,193,468
1 固定資産	27,712,858
(1) 有形固定資産	26,622,770
(2) 無形固定資産	5,035
(3) 投資その他の資産	1,085,053
2 流動資産	8,441,885
(1) 現金及び預金	4,807,163
(2) 未収金及び未収収益	3,242,688
(3) 貸倒引当金( )	4,351
(4) 貯蔵品	230,227
3 繰延資産	38,725
負債合計	33,286,123
1 固定負債	25,339,520
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,941,594
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	173,708
(5) その他の長期借入金	2,804,018
(6) 引当金	382,831
(7) リース債務	37,369
2 流動負債	4,396,952
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,447,259
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	53,637
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	714,727
(6) リース債務	7,605
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,042,194
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,549,651
(1) 長期前受金	5,473,168
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,923,517
資本合計	2,907,345
1 資本金	21,399,896
2 剰余金	-18,492,551
(1) 資本金剰余金	333,254
(2) 利益剰余金	-18,825,805
負債・資本合計	36,193,468
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,002,531	1,625,490
資本勘定繰入	645,591	946,115
計	2,648,122	2,571,605

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	93.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	香川県
				市町村・組合名	
				病院名	丸亀病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,946 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	臨感 輪		
診療科数	6	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	215	50.8	52.9	62.7
感染症	-	-	-	-
計	215	50.8	52.9	62.7
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	976,263	
決算規模（千円）	433,293,841	
標準財政規模（千円）	264,861,708	
財政力指数	0.46060	
経常収支比率（%）	94.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	12.0
	将来負担比率（%）	190.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	54.7
修正医業収支金額（千円）	959,129

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,594,841			
1 経常収益	1,594,500			
(1) 医業収益	975,520			
入院収益	622,407			
外来収益	325,473			
診療収入計	947,880			
その他医業収益	27,640			
(うち他会計負担金)	16,391			
(2) 医業外収益	618,980			
(うち国・都道府県補助金)	580			
(うち他会計補助・負担金)	568,277			
(うち長期前受金戻入)	17,251			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	341			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,790,772			
2 経常費用	1,790,026			
(1) 医業費用	1,752,324			
職員給与費	1,053,917	108.0	54.5	92.3
材料費	197,305	20.2	24.1	9.4
(うち薬品費)	188,889	19.4	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	7,339	0.8	11.0	1.1
減価償却費	102,664	10.5	9.0	12.2
経費	391,157	40.1	23.3	32.5
(うち委託料)	144,471	14.8	10.8	15.4
研究研修費	2,933			
資産減耗費	4,348			
(2) 医業外費用	37,702			
(うち支払利息)	2,153	0.2	1.9	3.8
(3) 特別損失	746			
損益				
経常損益	-195,526			
純損益	-195,931			
累積欠損金	4,102,882			
経常収支比率	89.1		98.7	99.9
医業収支比率	55.7		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	36.7		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	59.9		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	36.7		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	56.4		86.8	67.4

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	36,193,468
1 固定資産	27,712,858
(1) 有形固定資産	26,622,770
(2) 無形固定資産	5,035
(3) 投資その他の資産	1,085,053
2 流動資産	8,441,885
(1) 現金及び預金	4,807,163
(2) 未収金及び未収収益	3,242,688
(3) 貸倒引当金（ ）	4,351
(4) 貯蔵品	230,227
3 繰延資産	38,725
負債合計	33,286,123
1 固定負債	25,339,520
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,941,594
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	173,708
(5) その他の長期借入金	2,804,018
(6) 引当金	382,831
(7) リース債務	37,369
2 流動負債	4,396,952
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,447,259
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	53,637
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	714,727
(6) リース債務	7,605
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,042,194
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,549,651
(1) 長期前受金	5,473,168
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,923,517
資本合計	2,907,345
1 資本金	21,399,896
2 剰余金	-18,492,551
(1) 資本金剰余金	333,254
(2) 利益剰余金	-18,825,805
負債・資本合計	36,193,468
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	754,114	584,668
資本勘定繰入	6,842	10,456
計	760,956	595,124

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	93.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	
	病院名	白鳥病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,239 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 へ 輪
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	150	61.4	66.1	72.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	61.4	66.1	72.9
平均在院日数(一般病床のみ)		15.5	16.0	18.0

設立団体の状況		
人口(人)	976,263	
決算規模(千円)	433,293,841	
標準財政規模(千円)	264,861,708	
財政力指数	0.46060	
経常収支比率(%)	94.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.0
	将来負担比率(%)	190.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.2
修正医業収支金額(千円)	2,409,414

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,776,162			
1 経常収益	2,772,960			
(1) 医業収益	2,461,141			
入院収益	1,486,511			
外来収益	847,286			
診療収入計	2,333,797			
その他医業収益	127,344			
(うち他会計負担金)	51,727			
(2) 医業外収益	311,819			
(うち国・都道府県補助金)	12,779			
(うち他会計補助・負担金)	219,782			
(うち長期前受金戻入)	64,760			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,202			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,965,621			
2 経常費用	2,962,525			
(1) 医業費用	2,827,170			
職員給与費	1,404,225	57.1	54.5	58.9
材料費	599,739	24.4	24.1	18.0
(うち薬品費)	242,539	9.9	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	356,780	14.5	11.0	7.4
減価償却費	253,520	10.3	9.0	9.6
経費	554,338	22.5	23.3	30.8
(うち委託料)	244,469	9.9	10.8	12.1
研究研修費	5,155			
資産減耗費	10,193			
(2) 医業外費用	135,355			
(うち支払利息)	58,123	2.4	1.9	2.0
(3) 特別損失	3,096			
損益				
経常損益	-189,565			
純損益	-189,459			
累積欠損金	7,593,157			
経常収支比率	93.6		98.7	98.1
医業収支比率	87.1		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.8		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.0		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	9.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	84.4		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	36,193,468
1 固定資産	27,712,858
(1) 有形固定資産	26,622,770
(2) 無形固定資産	5,035
(3) 投資その他の資産	1,085,053
2 流動資産	8,441,885
(1) 現金及び預金	4,807,163
(2) 未収金及び未収収益	3,242,688
(3) 貸倒引当金( )	4,351
(4) 貯蔵品	230,227
3 繰延資産	38,725
負債合計	33,286,123
1 固定負債	25,339,520
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,941,594
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	173,708
(5) その他の長期借入金	2,804,018
(6) 引当金	382,831
(7) リース債務	37,369
2 流動負債	4,396,952
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,447,259
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	53,637
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	714,727
(6) リース債務	7,605
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,042,194
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,549,651
(1) 長期前受金	5,473,168
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,923,517
資本合計	2,907,345
1 資本金	21,399,896
2 剰余金	-18,492,551
(1) 資本金剰余金	333,254
(2) 利益剰余金	-18,825,805
負債・資本合計	36,193,468
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	311,150	271,509
資本勘定繰入	55,233	66,022
計	366,383	337,531

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	93.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	高松市
	病院名	市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	30,615 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨へ地輪
診療科数	21	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	341	44.3	53.8	59.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	70	10.1	11.0	17.3
感染症	6	-	-	-
計	417	37.9	45.9	51.2
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	13.6	13.2

設立団体の状況		
人口(人)	420,748	
決算規模(千円)	156,645,561	
標準財政規模(千円)	94,056,530	
財政力指数	0.81	
経常収支比率(%)	89.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.2
	将来負担比率(%)	70.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.8
修正医業収支金額(千円)	4,441,854

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,760,060			
1 経常収益	5,685,885			
(1) 医業収益	4,651,171			
入院収益	2,811,155			
外来収益	1,332,907			
診療収入計	4,144,062			
その他医業収益	507,109			
(うち他会計負担金)	209,317			
(2) 医業外収益	1,034,714			
(うち国・都道府県補助金)	2,362			
(うち他会計補助・負担金)	848,442			
(うち長期前受金戻入)	153,458			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	74,175			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,291,202			
2 経常費用	6,267,008			
(1) 医業費用	6,103,924			
職員給与費	3,607,646	77.6	54.5	53.1
材料費	883,645	19.0	24.1	25.1
(うち薬品費)	464,969	10.0	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	418,676	9.0	11.0	11.8
減価償却費	381,834	8.2	9.0	8.8
経費	1,195,504	25.7	23.3	21.3
(うち委託料)	468,949	10.1	10.8	8.7
研究研修費	27,003			
資産減耗費	8,292			
(2) 医業外費用	163,084			
(うち支払利息)	18,568	0.4	1.9	1.8
(3) 特別損失	24,194			
損益				
経常損益	-581,123			
純損益	-531,142			
累積欠損金	8,444,333			
経常収支比率	90.7		98.7	98.7
医業収支比率	76.2		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	18.6		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	22.7		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	18.4		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	73.8		86.8	88.4

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,326,058
1 固定資産	6,864,714
(1) 有形固定資産	6,738,316
(2) 無形固定資産	2,656
(3) 投資その他の資産	123,742
2 流動資産	1,461,344
(1) 現金及び預金	553,786
(2) 未収金及び未収収益	871,265
(3) 貸倒引当金( )	3,066
(4) 貯蔵品	39,309
3 繰延資産	-
負債合計	7,030,358
1 固定負債	5,002,396
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,962,674
(2) その他の企業債	11,773
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,027,949
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,432,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	144,955
(2) その他の企業債	1,894
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	300,849
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	896,264
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	595,776
(1) 長期前受金	1,095,006
(2) 長期前受金収益化累計額( )	499,230
資本合計	1,295,700
1 資本金	10,191,353
2 剰余金	-8,895,653
(1) 資本剰余金	76,795
(2) 利益剰余金	-8,972,448
負債・資本合計	8,326,058
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	959,186	1,057,759
資本勘定繰入	278,962	285,988
計	1,238,148	1,343,747

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	170.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	高松市
	病院名	市民病院塩江分院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,621 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	へ
診療科数	6	看護配置	25:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	87	69.3	72.8	81.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	87	69.3	72.8	81.7
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	420,748	
決算規模(千円)	156,645,561	
標準財政規模(千円)	94,056,530	
財政力指数	0.81	
経常収支比率(%)	89.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.2
	将来負担比率(%)	70.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.0
修正医業収支金額(千円)	620,213

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	884,481			
1 経常収益	839,929			
(1) 医業収益	620,213			
入院収益	335,984			
外来収益	270,365			
診療収入計	606,349			
その他医業収益	13,864			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	219,716			
(うち国・都道府県補助金)	836			
(うち他会計補助・負担金)	206,626			
(うち長期前受金戻入)	6,335			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	44,552			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	818,004			
2 経常費用	815,548			
(1) 医業費用	794,692			
職員給与費	445,197	71.8	54.5	66.5
材料費	145,738	23.5	24.1	18.1
(うち薬品費)	116,275	18.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,231	2.9	11.0	5.6
減価償却費	21,083	3.4	9.0	11.3
経費	180,793	29.2	23.3	30.5
(うち委託料)	37,805	6.1	10.8	11.7
研究研修費	1,465			
資産減耗費	416			
(2) 医業外費用	20,856			
(うち支払利息)	1,757	0.3	1.9	2.4
(3) 特別損失	2,456			
損益				
経常損益	24,381			
純損益	66,477			
累積欠損金	528,115			
経常収支比率	103.0		98.7	97.7
医業収支比率	78.0		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	24.6		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	33.3		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	23.4		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	77.7		86.8	76.6

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,326,058
1 固定資産	6,864,714
(1) 有形固定資産	6,738,316
(2) 無形固定資産	2,656
(3) 投資その他の資産	123,742
2 流動資産	1,461,344
(1) 現金及び預金	553,786
(2) 未収金及び未収収益	871,265
(3) 貸倒引当金( )	3,066
(4) 貯蔵品	39,309
3 繰延資産	-
負債合計	7,030,358
1 固定負債	5,002,396
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,962,674
(2) その他の企業債	11,773
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,027,949
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,432,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	144,955
(2) その他の企業債	1,894
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	300,849
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	896,264
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	595,776
(1) 長期前受金	1,095,006
(2) 長期前受金収益化累計額( )	499,230
資本合計	1,295,700
1 資本金	10,191,353
2 剰余金	-8,895,653
(1) 資本金剰余金	76,795
(2) 利益剰余金	-8,972,448
負債・資本合計	8,326,058
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	204,592	206,626
資本勘定繰入	10,928	13,082
計	215,520	219,708

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	170.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	坂出市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,888 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨へ輪
診療科数	23	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	194	72.1	62.5	63.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	194	72.1	62.5	63.3
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	14.2	13.7

設立団体の状況		
人口(人)	53,164	
決算規模(千円)	23,054,605	
標準財政規模(千円)	13,617,308	
財政力指数	0.84	
経常収支比率(%)	90.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.6
	将来負担比率(%)	97.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.9
修正医業収支金額(千円)	4,368,572

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,769,400			
1 経常収益	4,768,840			
(1) 医業収益	4,426,627			
入院収益	2,656,252			
外来収益	1,518,169			
診療収入計	4,174,421			
その他医業収益	252,206			
(うち他会計負担金)	58,055			
(2) 医業外収益	342,213			
(うち国・都道府県補助金)	12,708			
(うち他会計補助・負担金)	171,040			
(うち長期前受金戻入)	142,036			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	560			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,739,129			
2 経常費用	4,723,135			
(1) 医業費用	4,508,923			
職員給与費	2,164,265	48.9	54.5	58.9
材料費	1,130,665	25.5	24.1	18.0
(うち薬品費)	580,260	13.1	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	550,390	12.4	11.0	7.4
減価償却費	456,410	10.3	9.0	9.6
経費	732,739	16.6	23.3	30.8
(うち委託料)	367,247	8.3	10.8	12.1
研究研修費	11,901			
資産減耗費	12,943			
(2) 医業外費用	214,212			
(うち支払利息)	64,936	1.5	1.9	2.0
(3) 特別損失	15,994			
損益				
経常損益	45,705			
純損益	30,271			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.0		98.7	98.1
医業収支比率	98.2		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	4.8		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	5.2		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	4.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	96.1		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,846,496
1 固定資産	7,587,401
(1) 有形固定資産	7,266,263
(2) 無形固定資産	609
(3) 投資その他の資産	320,529
2 流動資産	4,259,095
(1) 現金及び預金	3,528,399
(2) 未収金及び未収収益	724,689
(3) 貸倒引当金( )	3,722
(4) 貯蔵品	8,171
3 繰延資産	-
負債合計	8,710,889
1 固定負債	7,015,980
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,208,042
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	807,938
(7) リース債務	-
2 流動負債	701,866
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	312,120
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	115,936
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	249,830
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	993,043
(1) 長期前受金	1,246,653
(2) 長期前受金収益化累計額( )	253,610
資本合計	3,135,607
1 資本金	2,011,253
2 剰余金	1,124,354
(1) 資本金剰余金	8,592
(2) 利益剰余金	1,115,762
負債・資本合計	11,846,496
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	229,095	229,095
資本勘定繰入	75,002	75,002
計	304,097	304,097

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	さぬき市
	病院名	さぬき市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,884 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感へ災輪
診療科数	23	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	175	75.3	76.3	72.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	179	73.6	74.6	71.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	14.3	13.2

設立団体の状況		
人口(人)	50,272	
決算規模(千円)	25,049,333	
標準財政規模(千円)	15,885,722	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	89.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.5
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.1
修正医業収支金額(千円)	3,811,399

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,454,493			
1 経常収益	4,454,493			
(1) 医業収益	3,928,495			
入院収益	1,992,655			
外来収益	1,541,444			
診療収入計	3,534,099			
その他医業収益	394,396			
(うち他会計負担金)	117,096			
(2) 医業外収益	525,998			
(うち国・都道府県補助金)	768			
(うち他会計補助・負担金)	220,142			
(うち長期前受金戻入)	230,730			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,584,793			
2 経常費用	4,584,657			
(1) 医業費用	4,425,832			
職員給与費	2,499,067	63.6	54.5	58.9
材料費	858,231	21.8	24.1	18.0
(うち薬品費)	427,887	10.9	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	399,962	10.2	11.0	7.4
減価償却費	439,046	11.2	9.0	9.6
経費	610,923	15.6	23.3	30.8
(うち委託料)	269,233	6.9	10.8	12.1
研究研修費	16,287			
資産減耗費	2,278			
(2) 医業外費用	158,825			
(うち支払利息)	46,882	1.2	1.9	2.0
(3) 特別損失	136			
損益				
経常損益	-130,164			
純損益	-130,300			
累積欠損金	2,180,704			
経常収支比率	97.2		98.7	98.1
医業収支比率	88.8		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.6		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.6		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	7.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	89.8		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,244,580
1 固定資産	5,873,562
(1) 有形固定資産	5,485,727
(2) 無形固定資産	4,363
(3) 投資その他の資産	383,472
2 流動資産	1,371,018
(1) 現金及び預金	681,122
(2) 未収金及び未収収益	656,458
(3) 貸倒引当金( )	666
(4) 貯蔵品	31,146
3 繰延資産	-
負債合計	4,650,579
1 固定負債	2,605,703
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,601,808
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	3,895
2 流動負債	693,215
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	284,534
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	141,695
(6) リース債務	3,823
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	244,237
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,351,661
(1) 長期前受金	1,977,415
(2) 長期前受金収益化累計額( )	625,754
資本合計	2,594,001
1 資本金	4,468,455
2 剰余金	-1,874,454
(1) 資本剰余金	3,650
(2) 利益剰余金	-1,878,104
負債・資本合計	7,244,580
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	337,238	337,238
資本勘定繰入	158,333	163,935
計	495,571	501,173

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	55.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	三豊市
	病院名	永康病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	8,843 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨へ輪
診療科数	10	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	92	67.7	66.9	67.9
療養	48	51.5	52.9	61.4
結核	-	-	-	-
精神	59	55.2	59.6	60.8
感染症	-	-	-	-
計	199	60.1	61.3	64.2
平均在院日数(一般病床のみ)		45.3	40.8	35.0

設立団体の状況		
人口(人)	65,524	
決算規模(千円)	38,067,817	
標準財政規模(千円)	20,816,306	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	85.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.0
	将来負担比率(%)	16.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.4
修正医業収支金額(千円)	1,202,603

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,500,020			
1 経常収益	1,499,790			
(1) 医業収益	1,328,550			
入院収益	813,431			
外来収益	299,943			
診療収入計	1,113,374			
その他医業収益	215,176			
(うち他会計負担金)	125,947			
(2) 医業外収益	171,240			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	140,859			
(うち長期前受金戻入)	22,375			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	230			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,498,409			
2 経常費用	1,497,931			
(1) 医業費用	1,459,002			
職員給与費	925,118	69.6	54.5	58.9
材料費	191,190	14.4	24.1	18.0
(うち薬品費)	131,484	9.9	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	59,414	4.5	11.0	7.4
減価償却費	51,415	3.9	9.0	9.6
経費	286,265	21.5	23.3	30.8
(うち委託料)	134,298	10.1	10.8	12.1
研究研修費	1,850			
資産減耗費	3,164			
(2) 医業外費用	38,929			
(うち支払利息)	4,502	0.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	478			
損益				
経常損益	1,859			
純損益	1,611			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.1		98.7	98.1
医業収支比率	91.1		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	17.8		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	20.1		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	17.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	82.3		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,395,931
1 固定資産	2,619,367
(1) 有形固定資産	2,568,368
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	50,999
2 流動資産	1,776,564
(1) 現金及び預金	1,590,583
(2) 未収金及び未収収益	182,655
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	2,952
3 繰延資産	-
負債合計	1,596,830
1 固定負債	690,617
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	690,617
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	300,119
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	80,438
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	60,955
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	157,380
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	606,094
(1) 長期前受金	1,965,980
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,359,886
資本合計	2,799,101
1 資本金	192,068
2 剰余金	2,607,033
(1) 資本剰余金	1,571,413
(2) 利益剰余金	1,035,620
負債・資本合計	4,395,931
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	268,616	266,806
資本勘定繰入	20,809	14,760
計	289,425	281,566

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	香川県
				市町村・組合名	三豊市
				病院名	西香川病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,197 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	臨		
診療科数	2	看護配置	25:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	90	98.4	98.3	97.8
結核	-	-	-	-
精神	60	97.4	97.0	97.2
感染症	-	-	-	-
計	150	98.0	97.8	97.6
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	65,524	
決算規模(千円)	38,067,817	
標準財政規模(千円)	20,816,306	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	85.2	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.0
	将来負担比率(%)	16.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	1.2
修正医業収支金額(千円)	2,120

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	226,506			
1 経常収益	226,506			
(1) 医業収益	2,120			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	2,120			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	224,386			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	185,508			
(うち長期前受金戻入)	38,700			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	184,271			
2 経常費用	184,271			
(1) 医業費用	172,669			
職員給与費	-	-	54.5	58.9
材料費	-	-	24.1	18.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	7.4
減価償却費	88,394	4169.5	9.0	9.6
経費	84,155	3969.6	23.3	30.8
(うち委託料)	81,888	3862.6	10.8	12.1
研究研修費	-			
資産減耗費	120			
(2) 医業外費用	11,602			
(うち支払利息)	11,602	547.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	42,235			
純損益	42,235			
累積欠損金	-			
経常収支比率	122.9		98.7	98.1
医業収支比率	1.2		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	81.9		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	8750.4		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	81.9		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	22.2		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,395,931
1 固定資産	2,619,367
(1) 有形固定資産	2,568,368
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	50,999
2 流動資産	1,776,564
(1) 現金及び預金	1,590,583
(2) 未収金及び未収収益	182,655
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	2,952
3 繰延資産	-
負債合計	1,596,830
1 固定負債	690,617
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	690,617
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	300,119
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	80,438
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	60,955
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	157,380
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	606,094
(1) 長期前受金	1,965,980
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,359,886
資本合計	2,799,101
1 資本金	192,068
2 剰余金	2,607,033
(1) 資本金剰余金	1,571,413
(2) 利益剰余金	1,035,620
負債・資本合計	4,395,931
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	188,781	185,508
資本勘定繰入	50,235	18,281
計	239,016	203,789

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	土庄町
	病院名	国保土庄中央病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	55	60.8	62.5	52.6
療養	56	32.8	42.2	51.5
結核	5	-	0.3	0.2
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	116	44.7	51.3	50.3
平均在院日数(一般病床のみ)		16.3	19.2	18.4

設立団体の状況		
人口(人)	14,002	
決算規模(千円)	8,633,568	
標準財政規模(千円)	4,759,959	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	84.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.0
	将来負担比率(%)	44.2

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	7,235 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 へ 輪
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	67.9
修正医業収支金額(千円)	1,087,682

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,383,488			
1 経常収益	1,383,488			
(1) 医業収益	1,220,977			
入院収益	577,207			
外来収益	436,233			
診療収入計	1,013,440			
その他医業収益	207,537			
(うち他会計負担金)	133,295			
(2) 医業外収益	162,511			
(うち国・都道府県補助金)	11,914			
(うち他会計補助・負担金)	127,849			
(うち長期前受金戻入)	11,476			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,655,109			
2 経常費用	1,650,052			
(1) 医業費用	1,601,084			
職員給与費	918,031	75.2	54.5	58.9
材料費	166,572	13.6	24.1	18.0
(うち薬品費)	98,702	8.1	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	51,972	4.3	11.0	7.4
減価償却費	112,772	9.2	9.0	9.6
経費	400,856	32.8	23.3	30.8
(うち委託料)	141,648	11.6	10.8	12.1
研究研修費	2,712			
資産減耗費	141			
(2) 医業外費用	48,968			
(うち支払利息)	17,127	1.4	1.9	2.0
(3) 特別損失	5,057			
損益				
経常損益	-266,564			
純損益	-271,621			
累積欠損金	345,262			
経常収支比率	83.8		98.7	98.1
医業収支比率	76.3		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	18.9		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	21.4		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	18.9		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	68.0		86.8	83.3

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,873,945
1 固定資産	1,368,293
(1) 有形固定資産	1,220,254
(2) 無形固定資産	308
(3) 投資その他の資産	147,731
2 流動資産	505,652
(1) 現金及び預金	361,659
(2) 未収金及び未収収益	149,834
(3) 貸倒引当金( )	14,776
(4) 貯蔵品	8,535
3 繰延資産	-
負債合計	881,803
1 固定負債	508,045
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	508,045
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	188,807
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	44,780
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	50,242
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	93,785
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	184,951
(1) 長期前受金	457,997
(2) 長期前受金収益化累計額( )	273,046
資本合計	992,142
1 資本金	1,315,396
2 剰余金	-323,254
(1) 資本剰余金	22,008
(2) 利益剰余金	-345,262
負債・資本合計	1,873,945
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	169,094	261,144
資本勘定繰入	28,996	28,996
計	198,090	290,140

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>				都道府県名	香川県
				市町村・組合名	小豆島町
				病院名	内海病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,504 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	11	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	145	42.1	42.4	62.1
療養	42	55.5	65.1	71.7
結核	5	5.0	12.8	1.0
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	196	43.2	45.7	61.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	14.7	14.7

設立団体の状況		
人口(人)	14,862	
決算規模(千円)	10,833,197	
標準財政規模(千円)	5,634,815	
財政力指数	0.32	
経常収支比率(%)	91.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.2
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.1
修正医業収支金額(千円)	1,917,279

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,620,454			
1 経常収益	2,522,128			
(1) 医業収益	1,985,425			
入院収益	895,550			
外来収益	889,302			
診療収入計	1,784,852			
その他医業収益	200,573			
(うち他会計負担金)	68,146			
(2) 医業外収益	536,703			
(うち国・都道府県補助金)	9,741			
(うち他会計補助・負担金)	366,791			
(うち長期前受金戻入)	86,261			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	98,326			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,576,755			
2 経常費用	2,576,020			
(1) 医業費用	2,393,908			
職員給与費	1,265,440	63.7	54.5	58.9
材料費	344,655	17.4	24.1	18.0
(うち薬品費)	172,317	8.7	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	147,045	7.4	11.0	7.4
減価償却費	126,344	6.4	9.0	9.6
経費	644,194	32.4	23.3	30.8
(うち委託料)	136,222	6.9	10.8	12.1
研究研修費	6,971			
資産減耗費	6,304			
(2) 医業外費用	182,112			
(うち支払利息)	76,510	3.9	1.9	2.0
(3) 特別損失	735			
損益				
経常損益	-53,892			
純損益	43,699			
累積欠損金	679,055			
経常収支比率	97.9		98.7	98.1
医業収支比率	82.9		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	17.2		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	21.9		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	16.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	81.0		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,751,878
1 固定資産	2,275,922
(1) 有形固定資産	2,268,683
(2) 無形固定資産	6,849
(3) 投資その他の資産	390
2 流動資産	475,956
(1) 現金及び預金	157,622
(2) 未収金及び未収収益	318,676
(3) 貸倒引当金( )	1,342
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	2,749,972
1 固定負債	2,087,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,087,611
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	442,382
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	234,401
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	92,019
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	107,868
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	219,979
(1) 長期前受金	2,643,258
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,423,279
資本合計	1,906
1 資本金	569,228
2 剰余金	-567,322
(1) 資本剰余金	111,733
(2) 利益剰余金	-679,055
負債・資本合計	2,751,878
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	409,645	434,937
資本勘定繰入	151,340	151,394
計	560,985	586,331

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	34.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	綾川町
	病院名	綾川町国民健康保険陶病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	35	75.3	82.2	89.6
療養	28	75.2	85.5	91.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	63	75.3	83.6	90.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.9	17.7	14.1

設立団体の状況		
人口(人)	23,610	
決算規模(千円)	10,164,623	
標準財政規模(千円)	6,692,502	
財政力指数	0.55	
経常収支比率(%)	80.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-0.6
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,157 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	臨へ
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	99.9
修正医業収支金額(千円)	1,243,014

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,339,438			
1 経常収益	1,324,042			
(1) 医業収益	1,243,014			
入院収益	466,656			
外来収益	656,221			
診療収入計	1,122,877			
その他医業収益	120,137			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	81,028			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	30,000			
(うち長期前受金戻入)	24,033			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,396			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,323,378			
2 経常費用	1,320,927			
(1) 医業費用	1,243,901			
職員給与費	749,304	60.3	54.5	66.5
材料費	152,734	12.3	24.1	18.1
(うち薬品費)	79,262	6.4	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	73,472	5.9	11.0	5.6
減価償却費	124,972	10.1	9.0	11.3
経費	206,073	16.6	23.3	30.5
(うち委託料)	111,613	9.0	10.8	11.7
研究研修費	4,124			
資産減耗費	6,694			
(2) 医業外費用	77,026			
(うち支払利息)	22,081	1.8	1.9	2.4
(3) 特別損失	2,451			
損益				
経常損益	3,115			
純損益	16,060			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.2		98.7	97.7
医業収支比率	99.9		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	2.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	2.4		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	2.2		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	98.0		86.8	76.6

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,949,468
1 固定資産	1,758,458
(1) 有形固定資産	1,658,458
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	100,000
2 流動資産	2,191,010
(1) 現金及び預金	2,017,077
(2) 未収金及び未収収益	166,182
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	7,751
3 繰延資産	-
負債合計	1,451,249
1 固定負債	1,070,193
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,070,193
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	177,640
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	56,580
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	38,899
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	69,918
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	203,416
(1) 長期前受金	370,187
(2) 長期前受金収益化累計額( )	166,771
資本合計	2,498,219
1 資本金	1,590,616
2 剰余金	907,603
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	907,603
負債・資本合計	3,949,468
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	32,357	30,000
資本勘定繰入	102,968	40,000
計	135,325	70,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	香川県
	市町村・組合名	三豊総合病院企業団
	病院名	三豊総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	46,828 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪
診療科数	28	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	478	86.2	91.4	89.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	5.3	4.8	12.4
計	482	85.5	90.7	88.9
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	15.1	13.9

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	98.0
修正医業収支金額(千円)	11,718,399

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,246,472			
1 経常収益	13,168,202			
(1) 医業収益	12,175,062			
入院収益	7,497,715			
外来収益	3,893,625			
診療収入計	11,391,340			
その他医業収益	783,722			
(うち他会計負担金)	456,663			
(2) 医業外収益	993,140			
(うち国・都道府県補助金)	79,443			
(うち他会計補助・負担金)	171,645			
(うち長期前受金戻入)	262,730			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	78,270			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,570,023			
2 経常費用	12,535,061			
(1) 医業費用	11,953,794			
職員給与費	6,055,340	49.7	54.5	53.1
材料費	3,009,592	24.7	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,377,102	11.3	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,540,623	12.7	11.0	11.8
減価償却費	1,236,913	10.2	9.0	8.8
経費	1,561,738	12.8	23.3	21.3
(うち委託料)	905,344	7.4	10.8	8.7
研究研修費	86,490			
資産減耗費	3,721			
(2) 医業外費用	581,267			
(うち支払利息)	66,748	0.5	1.9	1.8
(3) 特別損失	34,962			
損益				
経常損益	633,141			
純損益	676,449			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.1		98.7	98.7
医業収支比率	101.9		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	4.8		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	5.2		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	4.7		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	88.4

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	27,560,020
1 固定資産	21,402,483
(1) 有形固定資産	12,451,634
(2) 無形固定資産	233,019
(3) 投資その他の資産	8,717,830
2 流動資産	6,157,537
(1) 現金及び預金	4,187,668
(2) 未収金及び未収収益	1,932,013
(3) 貸倒引当金( )	6,392
(4) 貯蔵品	44,248
3 繰延資産	-
負債合計	6,770,895
1 固定負債	3,582,797
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,537,116
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,045,681
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,298,467
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	256,542
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	388,160
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	609,850
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,889,631
(1) 長期前受金	3,456,758
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,567,127
資本合計	20,789,125
1 資本金	15,338,904
2 剰余金	5,450,221
(1) 資本剰余金	191,229
(2) 利益剰余金	5,258,992
負債・資本合計	27,560,020
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,062,476	628,308
資本勘定繰入	213,689	159,252
計	1,276,165	787,560

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>		都道府県名	香川県
		市町村・組合名	小豆島中央病院企業団
		病院名	小豆島中央病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	17,850 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	否
許可公営企業		経営形態	-
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	-	
決算規模（千円）	-	
標準財政規模（千円）	-	
財政力指数	-	
経常収支比率（%）	-	
健全化 判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	-

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	279,564			
1 経常収益	279,564			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	279,564			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	278,998			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	279,555			
2 経常費用	279,555			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	4258.2
材料費	-	-	24.1	-
(うち薬品費)	-	-	12.6	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	-
減価償却費	-	-	9.0	28.3
経費	-	-	23.3	924.0
(うち委託料)	-	-	10.8	222.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	279,555			
(うち支払利息)	3,115	-	1.9	895.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	9			
純損益	9			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	54.4
医業収支比率	-		89.5	1.9
他会計繰入金対経常収益比率	99.8		12.0	59.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	4877.9
他会計繰入金対総収益比率	99.8		12.3	74.8
実質収益対経常費用比率	0.2		86.8	22.0

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	9,916,317
1 固定資産	8,412,074
(1) 有形固定資産	7,519,157
(2) 無形固定資産	353,045
(3) 投資その他の資産	539,872
2 流動資産	1,504,243
(1) 現金及び預金	878,233
(2) 未収金及び未収収益	607,010
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	6,601,081
1 固定負債	2,418,999
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,410,500
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	8,499
2 流動負債	1,414,380
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	2,184
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,241,650
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,767,702
(1) 長期前受金	2,767,702
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	3,315,236
1 資本金	3,315,227
2 剰余金	9
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	9
負債・資本合計	9,916,317
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	278,998	278,998
資本勘定繰入	2,928,201	2,928,201
計	3,207,199	3,207,199

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。